

県立広島大学教員活動情報

所属学部等	保健福祉学部	コミュニケーション障害学科	専攻	保健福祉学専攻
職氏名	教授	武内 和弘		
専門分野	臨床音声学	言語聴覚障害学		

1. 教育活動 (平成19年度)

(1)担当科目(学部)	音声学	コミュニケーション障害学概論	発声発語系障害学概論	発声発語系障害学演習
	発声発語系障害学演習	コミュニケーション科学研究法	言語情報科学特論	基礎臨床実習
	臨床実習	ヘルスコミュニケーション論	拡大・代替コミュニケーション特論	卒業研究
(大学院)				
(2)教育関係特記事項	三原キャンパスの現代GP「ヘルスサポーターマインドの発達支援」活動の一環として、ラボラトリー・トレーニングの指導者コース、アサーション・セミナーなどを受講し、学生指導への活用を図っている			

2. 研究活動 (平成17～19年度)

(1)論文等	長谷川純, 砂屋敦忠, 武内和弘「嚙下造影検査(VF)における検査者の放射線被曝線量の推定」, 『日本摂食嚙下リハビリテーション学会雑誌』第11巻1号, pp. 33-41	平成19年1月						
	武内和弘, 日本語発話における鼻音性異常度判定法の開発 ナゾメータを用いて, 『平成15年度～平成17年度科学研究費補助金(基盤研究(C))研究成果報告書』, pp.1-22号	平成19年9月						
(2)著書	「言語聴覚障害の理解を目指して」, 広島県立保健福祉大学刊, eラーニング用CD-ROM							
(3)学会発表等	「ナゾメータを用いた日本語発話の鼻音性評価法試案について」広島保健福祉学会第6回学術大会・開催:三原市 平成17年11月							
	「日本語発話の鼻音性の定量的評価 ナゾメータを用いて」, 広島保健福祉学会第7回学術大会・開催:三原市 平成18年8月							
	「鼻音性の客観的評価 - ナゾメータを用いて」, 電子情報通信学会, 日本音響学会音声研究会・聴覚研究会合同研究会・開催:東京都 平成19年3月							
(4)工業所有権等								
(5)外部資金採択状況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">科学研究費補助金(代表)</td> <td style="width: 20%;">1件</td> </tr> <tr> <td>科学研究費補助金(分担)</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>その他外部資金</td> <td>件</td> </tr> </table>		科学研究費補助金(代表)	1件	科学研究費補助金(分担)	件	その他外部資金	件
科学研究費補助金(代表)	1件							
科学研究費補助金(分担)	件							
その他外部資金	件							
(6)研究関係特記事項	日本嚙下障害臨床研究会世話人(ニュースレター編集担当), 平成18年大阪大会座長 日本語聴覚士協会平成18年度学術講習会実行委員							

3. 地域貢献活動 (平成19年度)

(1)審議会等委員		
(2)公開講座等	福山市教職員研修「言語聴覚障害通級指導教室担当者養成講座」 「構音障害の評価とスピーチ・セラピーの実践について」8月22日, 8月27日	
(3)地域貢献特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・平成3年に、広島県言語友の会(失語症患者の友の会)の設立に係わり、以後、毎年の県大会総会、フォーセンバレーボール大会、交流会などの開催と企画・運営を支援している ・平成9年に、竹原・安芸津・安浦地区の言語障害者友の会「竹の会」を設立し、地域のボランティアとともに毎月1回の例会やピクニックなどの交流会の開催と企画・運営を支援している ・三原市・県立広島大学包括協定締結記念第2回三原産学交流セミナー&交流会(平成18年5月)に参加し研究成果を発表 ・養護学校教諭, 言語障害通級教室担当教員等の指導技術の向上と自己研鑽を目的とする「からだことばのレッスン」の合宿研修会の運営支援(平成3年より毎年秋に1回開催) 	

4. 大学運営活動 (平成19年度)

(1)学内委員等	学術情報センター三原キャンパス運営委員会	就職委員
	附属図書館運営委員会	学生支援学部委員会(学生委員会)
	カリキュラム委員	
(2)大学運営特記事項		

以上は、主要な活動について掲載しています。